

### 記者発表

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所  
北陸技術事務所

### 発表日

平成19年10月18日

## 県内初！

## 反射音で舗装の機能評価 交通規制が不要に

— これで排水性舗装の清掃時期と清掃効果を把握。安全な路面を提供します。 —

- ・県内初の機能評価手法を、金沢市内で実施します。
- ・機能評価装置は、「反射音で舗装の清掃時期を判断」する技術です。
- ・新しい機能評価手法で、交通規制が不要に、交通渋滞が解消されます。



路面反射音測定状況

#### 【同時発表記者クラブ】

石川県政記者クラブ  
建設専門紙各社

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局  
金沢河川国道事務所 金沢国道維持出張所長 宮川 実  
TEL076(238)5071(直通)  
北陸技術事務所 機械課長 本間 政幸  
TEL025(231)1281(代表)

### 今までの機能評価手法

舗装の中に空隙を設けて、排水や騒音吸収ができる「排水性舗装」が全国的に普及しています。排水性舗装は長期使用による空隙詰まりが生じて機能が低下した場合、透水試験器を用いて舗装内に浸透する水量を測定することで機能を評価していました。

しかし、その評価方法は測定箇所にとどまって人力で作業する時間がかかるとともに、交通規制を伴うことなどから評価方法の簡略化及び効率化が求められていました。



透水量試験時の交通規制状況



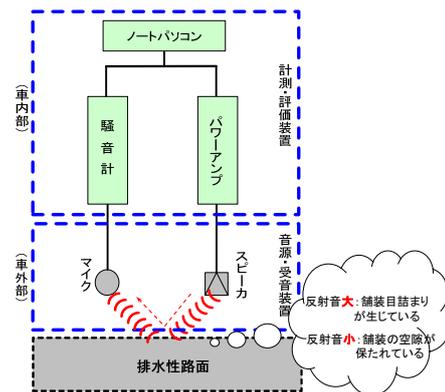
透水量試験状況

### ■ 路面反射音による評価手法

今まで測定箇所にとどまって人力で行われていた評価方法から、道路パトロールカーなどで走行しながら測定することを目的として、路面反射音による評価手法の開発を行いました。測定方法はスピーカより排水性舗装面に向けて音を放射し、その反射音の中から特定の周波数帯を測定することで、排水性舗装面の空隙率(空隙つまり状態)を評価します。



路面反射音測定装置の車載状況



システムイメージ図

### ■ 採用した評価装置は北陸技術事務所が考案した特許技術です。

特許名称:『排水性舗装用清掃車の目詰まり判別装置』(特許第 3940797)

■ 公開場所

金沢市南新保町二 金沢河川国道事務所 金沢国道維持出張所(国道8号脇)



■ 公開日時

平成19年10月25日(木) 現地説明開始 14:30

現地説明終了 16:00

※降雨の場合は現道での実演・公開を中止し、システムについて説明します。